



平成 21 年 2 月 1 日
東京共同会計事務所
株式会社ユナイテッド・パートナーズ会計事務所

企業価値評価業務における業務提携について

東京共同会計事務所(所在地:東京都千代田区、代表パートナー:内山隆太郎、以下「TKAO」)と株式会社ユナイテッド・パートナーズ会計事務所(所在地:東京都千代田区、代表取締役:西村善朗、以下「UP」)は、企業価値評価業務を中心とした業務提携について合意致しました。

本提携は、TKAOがストラクチャードファイナンス業務等を通じて構築したクライアントとのリレーション及び人材と、UPが企業価値評価業務等を通じて構築したノウハウ及びクライアントからの信頼並びに評価専門機関とのネットワークを融合することにより、クライアントの皆様は質及びコストの両面においてご満足頂く企業価値評価業務を提供させて頂くことを通じて、日本有数の企業価値評価会社を育てるという両者の共通の理念に基づき合意に至ったものです。

また、TKAO、UPともに、国内外組織再編(MBO、企業防衛、非公開化含む)、事業再生、事業承継(個人富裕者層に対する資産税対策、プライベートバンキング業務を含む)、不動産・不良債権流動化、国内外不動産投資ファンド、プライベート・エクイティ・ファンド組成に関するストラクチャリングに関して、豊富なアドバイス経験、税務調査対応、事前確認手続きの経験を有しており、両社のノウハウが融合することで、単なる評価業務の枠組みを超えて、クライアントに対して法務リスク、税務リスク及び評価リスク等を慎重に検討しながら評価に関連して発生する各種会計・税務アドバイスを行うことが可能となります。

本提携を受け、両者は、企業価値評価業務を両者が共同出資(出資比率1:1)する東京ユナイテッド・パートナーズ有限責任事業組合(略称:東京UP)にて行うこととしました。

業務提携の概要

1. 業務内容

(1) 企業価値評価業務

評価対象

普通株式、種類株式(MSCB型等のデリバティブが組込まれたものも含む)、普通社債、新株予約権付社債、転換社債、劣後社債、MSCB、優良貸付金、不良貸付金、劣後貸付金、バルク貸付金、新株予約権、商標権、ブランド価値評価、事業価値、営業権等。ファイナンス理論に基づく評価の他、税法目的の株式評価、貸付金評価、資産調整勘定・負債調整勘定評価、移転価格税制目的の無形資産の評価等も幅広く対応します。

評価目的(場面)

組織再編目的(少数株主の買取請求、TOB、MBO、非公開化、事業承継、将来の税務



調査対応、事前確認手続目的を含む) 事業再生目的(合理的な再建計画作成目的)、
移転価格税制、会社法裁判・租税裁判における評価鑑定意見書作成目的等、各種評価
目的(場面)に対応します。

(2) 評価に関連する各種業務

会計・税務・事業計画デュー・デリジェンス、税務ストラクチャリング業務、事業承継・
資産税対策等のプライベートバンキング関連業務、国内外組織再編及び裁判対応業務等、
企業価値評価業務に関連する各種業務にも対応させていただきます。

(3) 評価に関連するセミナー・出版

第1弾として株式評価に関連する判例分析を中心とした出版を計画しております。

2. 東京 UP におけるサービスの特色

(1) 安心頂ける評価

評価に際する会計、税法(移転価格税制を含む) 会社法(判例分析を含む)、ファイナ
ンス評価技術等の最先端な動向を東京 UP 内勉強会で定期的に知識共有し、常に、ク
ライアントの問題解決に有用な付加価値のある最高レベルの評価書の作成を目指します。
また、評価報告書提出に際しては、東京 UP の出資者である TKAO 及び UP のメンバー
による評価審査委員会を実施する等、評価に際して相互牽制が効く仕組みを構築し、ク
ライアントの皆様により信頼を頂ける評価体制の構築を目指します。

(2) 幅の広い評価サービス

上記1.に記載しているように、会計・税務・評価を機軸とした幅広く、かつ、高品質な
評価サービスを提供することを強みとします。

(3) 外部専門機関からのリソースの有効活用による客観的な評価

企業価値評価においては、株式会社クレジット・プライシング・コーポレーション(以
下「CPC」、<http://credit-pricing.info/index2.html>)が構築したソフトウェアである
EVseries(以下、「EVS」)を利用する他、各種評価業務に際して、CPCが有するクレ
ジット・リスクに関するデータ、イボットソン・アソシエイツ・ジャパン、
<http://www.ibbotson.co.jp/>)が有するエクィティ・リスクに関するデータを直接 EVS に
活用する等、業務提携先である外部専門機関が提供するデータリソースの有効活用を図
り、より客観的で、説明責任を果たすことのできる、皆様からご納得頂ける評価を目指
します。なお、外部専門機関からのソフト・情報を利用するに際しては、モデルの厳正
な評価(審査)を行うとともに、会計・税法・会社法等の制度改正に対するアップデート、
ソフトの改良及び情報の精度に対する各種要望をする等、評価の土台となるソフト・
情報についても常に高い品質を追い求めます。

(4) プロフェッショナル集団としての信頼及び会計・税務アドバイスの提供

TKAO 及び UP とも、公認会計士・税理士等からなるプロフェッショナル集団であり、
企業価値評価業務の他、不動産投資ファンド、プライベート・エクィティ・ファンド関
連業務では業界で確固たる地位を確立しており、その中で培われた会計・税務コンサル
ティング・ノウハウを評価業務に有効活用して他の評価会社と差別化を図ります。具
体的には、BS 計画・PL 計画・CF 計画、法人税申告書計画から構成される事業計画を検証



します。繰延税金資産、負債、事業資産・負債、事業外資産・負債の区分、適正運転資本増加額、配当可能利益の計算を、一定の社内ルールに基づき効率的に、且つ、綿密に行います。

また、第三者評価書作成業務は、クライアントの問題解決のための重要なツールの一つですので、クライアントの問題解決のために、会計・税務・事業計画デュー・デリジェンス、税務ストラクチャリング業務、事業承継・資産税対策等のプライベートバンキング関連業務、国内外組織再編及び裁判対応業務等、評価に関連する各種業務にも積極的に取り組みます。

3. 評価業務の料金体系

評価対象、評価目的、評価手法及び評価対象法人の特性（上場、非公開、海外現法、金融機関又は事業会社、大企業又は中堅・中小企業、同族会社、利害関係者の数、裁判用、税務調査、事前確認手続用）等を勘案のうえお見積りを提示させていただきます。

以下では、標準の見積りを記載しますが、クライアントの皆様のご要望等により臨機応変に対応させていただきますので、お気軽にお見積りのご依頼を頂けますと幸いです（お見積りの提示は無料であり、当然のことながら守秘義務も厳守します。）。

< 評価業務に関する標準の見積り >

内容	標準の見積り
税法（目的）株式評価書業務	@100万円
未公開会社・M&A 目的・普通株式・事業価値評価書業務	@300万円～500万円
上場会社・M&A、企業防衛目的・会社法（目的）評価書業務（少数株主の買取請求、TOB、MBO等）	@500万円～1,000万円
上場会社・種類株式（MSCB型等）普通社債、新株予約権付社債、転換社債、劣後社債、MSCB、優良貸付金、不良貸付金、劣後貸付金、バルク貸付金、新株予約権、商標権、ブランド価値評価業務等	@700万円～1,500万円
英文評価書加算額	@100万円～300万円
未公開会社・資金調達目的・事業計画作成支援業務	@100万円～200万円
未公開会社・事業承継目的・会社法（目的）評価書	@100万円～
会社法裁判・租税裁判・評価意見鑑定書	@500万円～1,500万円

4. 評価業務手続きの流れ

標準的な評価書業務の受注から納品までの流れについては以下のとおりです。

- ・ お客様の問合せから1週間以内に、評価審査委員会の事前審査を経由して、受注の可否の連絡及び受注可能な場合のお見積りを提示致します。
- ・ お見積りのご了解を頂いた後、2週間以内に、東京UPでの評価書作成、評価審査委員会の最終審査を経て、評価書をお客様へ提出致します。

< 本件お問い合わせ >

東京共同会計事務所
中澤栄仁、小栗敏晴、松澤大和
電話：03-5219-8777

<http://www.tkao.com/index.html>

株式会社ユナイテッド・パートナーズ会計事務所
西村善朗
電話：03-5211-6281

<http://www.unitedpartners.jp/index.html>

以上